

平成28年度 教育委員会当初予算(一般会計)要求の概要

(単位：千円)

区分	28年度当初要求額	27年度7月補正後予算額	増減額	増減率
事業費	14,333,060	12,596,494	1,736,566	13.8%

I 要求のポイント

1 生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造

【基本方針】

全国学力・学習状況調査において、中学校では全国順位が依然として低いことから、中学校の学力向上に向けた取組を一層推進します。高校では、思考力・判断力・表現力と学習意欲を高めるため、継続的に授業改善を推進するとともに、世界に通用するグローバル人材の育成を図ります。また、地域に信頼され選ばれる学校となるよう、魅力・特色ある学校づくりを推進します。児童生徒の体力については、全体として着実に向上しているものの、特に中学校女子生徒に伸び悩みが見られるため、運動の実施頻度を高める取組を推進します。

いじめ・不登校については、いじめの早期発見、早期対応のための組織的な取組の強化を図るとともに、全国平均を上回っている不登校出現率の低下に向け、不登校の未然防止や重篤化予防に係る取組を推進します。

これらの取組を推進するため、県が策定した「芯の通った学校組織」推進プランに基づき、各学校ごとに掲げる目標の達成に向けた取組の一層の展開を図ります。

(1) 子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の推進

学力向上においては、これに組織的に取り組む市町村を支援するとともに、思考力・判断力・表現力の育成に向けた組織的な授業改善の取組を推進します。また体力向上では、全学校において、運動の日常化・習慣化のための目標を掲げた「一校一実践」の取組を引き続き推進するとともに、中学校女子生徒が取り組みやすい運動機会の創出を図ります。

(2) グローバル社会を生きるために必要な「総合力」の育成

国内外で活躍する人物に触れる機会の創出、留学や海外大学への進学等の機運の醸成や情報提供の充実などを図り、大分から世界に通用するグローバル人材の育成を図ります。

(3) 安全・安心な教育環境の確保

いじめ・不登校等の様々な問題に対しては、未然防止や解決支援の充実を図ります。また、保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、適切に学校施設・設備の整備を行い、安全・安心な学校づくりを推進します。

(4) 信頼される学校づくりの推進

「芯の通った学校組織」の確立に向けた取組を推進するとともに、地域に根ざした特色ある高校づくりを推進します。また、「協育」ネットワークを活用した放課後・土曜日等の学習支援の充実を図ります。

2 芸術文化による創造県おおいたの推進

【基本方針】

少子高齢化社会のもと、芸術文化を支える人材の育成が求められており、県内の芸術文化活動を活発化する取組を推進します。また、県内各地で受け継がれてきた伝統芸能や文化を適切に保存・管理するとともに、次世代に継承する取組を進めます。

(1) 芸術文化の創造

大分市中心部などにおいて、児童生徒等の作品発表と県民の鑑賞機会の場を提供します。

(2) 文化財・伝統文化の保存・活用・継承

日本遺産の認定促進に向けた情報発信や文化財の活用を図ります。また、埋蔵文化財センターの移転整備を引き続き進めます。

3 スポーツの振興

【基本方針】

より多くの県民が生涯にわたり日常的にスポーツに親しめるよう、スポーツ環境の整備を推進します。また、優れた才能を持つ選手の発掘・育成・強化やトップアスリートへの支援を行い、更なる競技力向上を図ります。

(1) 県民スポーツの推進

総合型地域スポーツクラブの活用によるスポーツ環境の整備を推進するとともに、屋内スポーツ施設の整備を引き続き進めます。

(2) 世界に羽ばたく選手の育成

有望選手に対する必要な能力開発や育成プログラム等の実施を図ります。また、トップアスリートの就職を引き続き支援します。

II 事業体系（県政推進指針）

3 発展 一人を育み基盤を整え発展する大分県一

(1) 生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造

①子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の推進

—	小学校学力向上対策支援事業	184,524
—	中学校学力向上対策支援事業	296,539
—	新 読書だいすき大分っ子育成事業	5,233
—	未来を創る学び推進事業	8,762
—	新 子どもたちの情報活用能力向上事業	14,906
—	新 教育情報化推進事業	137,094
—	ふるさとの魅力発見・継承推進事業	3,412
—	新 体力アップおおいた推進事業	12,874
—	新 地方創生キャリア教育推進事業	10,015
—	特別支援学校就労支援事業	22,457

②グローバル社会を生きるために必要な「総合力」の育成

—	新 グローバル人材育成推進事業	20,989
---	-----------------	--------

③安全・安心な教育環境の確保

—	いじめ・不登校等未然防止対策事業	153,857
—	いじめ・不登校等解決支援事業	132,110
—	学校防災教育推進事業	10,577
—	高等学校等奨学金貸与事業	96,711
—	公立高等学校等奨学金給付事業	472,633
—	県立学校施設整備事業	2,690,187
—	新 スクールバス整備事業	48,460

④信頼される学校づくりの推進

—	「芯の通った学校組織」定着推進事業	1,483
—	新 地域の高校活性化支援事業	30,761
—	放課後・土曜学習支援事業	74,248

(2) 芸術文化による創造県おおいたの推進

①芸術文化の創造

—	おおいた文化のひろば創造事業	3,000
---	----------------	-------

②文化財・伝統文化の保存・活用・継承

—	新 日本遺産認定推進事業	42,457
—	埋蔵文化財センター移転事業	665,024

(3) スポーツの振興

① 県民スポーツの推進

—	新 地域スポーツ活性化推進事業	19,873
—	県立スポーツ施設建設事業	80,764

② 世界に羽ばたく選手の育成

—	東京オリンピック選手強化支援事業	7,500
—	チーム大分ジュニアアスリート発掘事業	3,808
—	トップアスリート就職支援事業	1,485

(注) 事業名前の「新」は新規事業を示す。

平成28年度 教育委員会当初予算(一般会計) 要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail: a31120@pref.oita.lg.jp (教育庁教育財務課)

平成28年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：教育委員会）

（単位：千円）

事業名	平成28年度 当初要求額 〔前年度7月補正後 予算額〕	事業概要	所管課
1 小学校学力向上対策支援事業	184,524 (176,808)	客観的な数値目標を盛り込んだ推進計画を策定し学力向上に取り組む市町村に対し、習熟度別指導推進教員を配置する。 基礎的・基本的な知識・技能の定着及び活用力の状況、学習や生活の状況を把握するため、学力定着状況調査（小5）を実施する。	義務教育課
2 中学校学力向上対策支援事業	296,539 (294,319)	客観的な数値目標を盛り込んだ推進計画を策定し学力向上に取り組む市町村に対し、習熟度別指導推進教員を配置する。 基礎的・基本的な知識・技能の定着及び活用力の状況、学習や生活の状況を把握するため、学力定着状況調査（中2）を実施する。 【新】生徒の思考力・判断力・表現力及び学習意欲の向上を図るため、指導力向上による授業改善や、生徒が主体的に学習に取り組む学習環境の整備を推進する。	義務教育課
③ 3 読書だいすき大分っ子育て事業	5,233 (0)	子どもの豊かな心の育成と学力向上のため、自主的に読書に親しむ子どもを育成し、子どもの読書量の増加と読書の質の向上を図る。	社会教育課
4 未来を創る学び推進事業	8,762 (3,139)	高大接続改革実行プランを踏まえ、今後の大学入試改革に対応するため、高等学校の授業改善に向けた研究などを行う。	高校教育課
③ 5 子どもたちの情報活用能力向上事業	14,906 (0)	平成32年度から始まる大学入試改革に対応するため、子どもたちが主体性・多様性・協働性を持ちながら情報活用できる能力を養う。	教育財務課
④ 6 教育情報化推進事業	137,094 (0)	平成32年度から始まる大学入試改革に対応するため、県立高校のICT環境を整備する。	教育財務課
③ 7 体力アップおおいた推進事業	12,874 (0)	体育専科教員を県内各地域に配置し、その取組成果を全県下に広げることによって、運動好きな児童生徒を増やし、体力・運動能力の向上を図る。 また、特に体力の伸び悩みが見られる中学校女子生徒に関して、運動の実施頻度を高めるための実践研究を行う。	体育保健課
③ 8 地方創生キャリア教育推進事業	10,015 (0)	進学希望者を対象に企業説明会やインターンシップ等を実施するとともに魅力ある県内企業の情報提供を行い、学生登録制度の加入促進を図る。	高校教育課
9 特別支援学校就労支援事業	22,457 (22,448)	外部講師の派遣や技能検定を通して職業教育の充実を図るとともに、企業からの評価の向上を意図した技能発表会の開催並びに就労支援アドバイザーによるマッチングにより、生徒の一般就労率の向上を目指す。	特別支援教育課
③ 10 グローバル人材育成推進事業	20,989 (0)	これからのグローバル社会を生きる子どもたちに対して、大分県グローバル人材育成推進プランに基づく留学支援等を実施し、世界への挑戦意欲と責任感・使命感の育成を図るとともに、多様性を受け入れ協働する力を養う。	高校教育課
11 いじめ・不登校等未然防止対策事業	153,857 (157,584)	不登校の生徒への支援や未然防止に取り組むため、市町村不登校対策プランの拠点校を設定し、地域不登校防止推進教員を配置する。 不登校予兆生徒の早期発見・早期支援に向けて、拠点校において学級への適応感を図るテストを実施し、不登校が生じない、より良い学級づくりを推進する。	生徒指導推進室

(部局名：教育委員会)

(単位：千円)

事業名	平成28年度 当初要求額 前年度7月補正後 予算額	事業概要	所管課
12 いじめ・不登校等解決支援事業	132,110 (128,328)	生徒や保護者の悩み等に対応するため、専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラー等を小・中・高等学校に配置する。 【特】生徒指導上の問題を抱える児童生徒が置かれた環境への働きかけや関係機関等とのネットワークの構築・連携・調整を行うため、スクールソーシャルワーカーを配置する。	生徒指導推進室
13 高等学校等奨学金貸与事業	96,711 (63,802)	学ぶ意欲のある高校生等が、保護者の経済的理由により修学の機会を奪われることのないよう、奨学金の貸付原資を（公財）大分県奨学会に貸し付ける。 【特】子どもの貧困対策強化の一環として、大学奨学金の充実に要する貸付原資を（公財）大分県奨学会に貸し付ける。	教育財務課
14 公立高等学校等奨学金給付事業	472,633 (183,619)	学ぶ意欲のある高校生等が、保護者の経済的理由により修学の機会を奪われることのないよう、低所得家庭に対する「奨学のための給付金」を給付する。	教育財務課
15 県立学校施設整備事業	2,690,187 (2,826,333)	老朽化した校舎等の新增改築・大規模改造など、県立学校の施設や設備の整備を行い、教育環境の改善を図る。 ・大規模改造（大分工業高校ほか） ・高校改革プラン（別府翔青高校） 【特】学校施設の長寿命化のための予防保全工事や、法定点検基準を満たすための工事に重点的に取り組む。	教育財務課
特 16 スクールバス整備事業	48,460 (0)	特別支援学校に通学する児童生徒の交通手段の確保及び保護者の負担軽減を図るため、スクールバスの整備を行う。	教育財務課
17 「芯の通った学校組織」 定着推進事業	1,483 (1,486)	目標達成に向けて組織的に取り組む「芯の通った学校組織」の定着を図るため、学校現場のミドルリーダーである主幹教諭への研修や、学校・保護者・地域が協働で行う目標達成に向けた取組について調査研究等を実施する。	教育改革・企画課
特 18 地域の高校活性化支援事業	30,761 (0)	生徒数の更なる減少が予測される中、地域の高校が信頼され選ばれる学校となるよう、地域住民等との連携による魅力・特色ある学校づくりにつながる取組を企画・実施する。	高校教育課
19 放課後・土曜学習支援事業	74,248 (86,907)	学校・家庭・地域の協働を推進するための「協育」ネットワークを各地に構築し、地域による放課後等を活用した学習活動や様々な体験活動を支援し、学習習慣の定着と心豊かで健やかな子どもたちの育成を図る。 【新】大学生・高校生や退職教員、企業OBなど地域住民の協力により、中学生に対する学習支援の充実を図る。	社会教育課
特 20 日本遺産認定推進事業	42,457 (0)	文化庁が進める「日本遺産魅力発信推進事業」に基づき、市町村を繋ぐ文化・伝統のストーリー化を行い、日本遺産（シリアル型）の認定を目指す。	文化課
21 埋蔵文化財センター移転事業	665,024 (159,751)	築後50年が経過し、老朽化が著しい埋蔵文化財センターの移転先として、旧県立芸術会館を改修する。	文化課
特 22 地域スポーツ活性化推進事業	19,873 (0)	県民が生涯にわたり日常的にスポーツに親しむことができる環境を整えることにより、県民の体力向上及び健康の保持増進を図る。	体育保健課

(部局名：教育委員会)

(単位：千円)

事業名	平成28年度 当初要求額 前年度7月補正後 予算額	事業概要	所管課
23 県立スポーツ施設建設事業	80,764 (29,009)	武道をはじめとする屋内スポーツの競技施設を充実するため、全国規模の大会に対応し、大規模災害時の広域防災拠点としても利用できる屋内スポーツ施設の実施設設計等を行う。	体育保健課
24 東京オリンピック選手強化支援事業	7,500 (7,500)	オリンピック出場が期待される選手の強化を図るため、国際大会出場に係る経費に対し助成する。	体育保健課

※ (新) は「新規事業」、(特) は「おおいた地方創生推進枠事業」

平成28年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：教育委員会）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	27年度 7月補正後 予算額
1 教育財務課	県立学校施設長寿命化対策調査事業	・平成27年度の単年度事業として実施 ・事業目的が達成されたため終了	9,974
2 義務教育課	幼児教育振興事業	・平成27年度の単年度事業として実施 ・事業目的が達成されたため終了	1,329
3 特別支援教育課	多様な学びの場充実モデル実践事業	・平成26～27年度の2か年事業として実施 ・国の委託事業「インクルーシブシステム構築モデル事業」が終了したことに伴い終了	10,912
4 特別支援教育課	小・中学校等特別支援教育充実事業	・平成17年度から27年度までの事業として実施 ・特別支援学校のセンター的機能の強化を目的としていたが、各学校へその役割を移行したため廃止	5,184
5 高校教育課	進学力パワーアップ事業	・平成25～27年度の3か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、県立高校での授業改善の推進を目標とする「未来を創る学び推進事業」に統合して要求	9,369
6 高校教育課	はつらつ大分人材育成事業	・平成25～27年度の3か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、グローバル人材の育成を目標とする「グローバル人材育成推進事業」に組み替えて要求	19,018
7 高校教育課	高校生キャリア教育ステップアップ事業	・平成25～27年度の3か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、キャリア教育を通じて地域社会の活性化を目標とする「地方創生キャリア教育推進事業」に組み替えて要求	7,839
8 高校教育課	高校生福祉人材育成事業	・平成26～27年度の2か年事業として実施 ・事業目的が達成されたため終了	1,965
9 高校教育課	高校改革推進事業	・平成16年度から27年度までの事業として実施 ・事業目的が達成されたため終了	7,295
10 社会教育課	学校図書館活用教育支援事業	・平成25～27年度の3か年事業として実施 ・事業目的が達成されたため終了	20,291
11 社会教育課	おおいた子ども読書活動推進事業	・平成21年度から27年度までの事業として実施 ・事業効果等を検証し、子どもの読書量増加と読書の質の向上を目標とする「読書だいすき大分っ子育成事業」に組み替えて要求	1,924
12 社会教育課	おおいた学びの輪推進事業	・平成21年度から27年度までの事業として実施 ・事業目的が達成されたため終了	7,992
13 文化課	地域の文化財魅力度アップ事業	・平成25～27年度の3か年事業として実施 ・事業目的が達成されたため終了	30,316
14 体育保健課	大分っ子体力向上推進事業	・平成25～27年度の3か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、児童生徒の運動の日常化・習慣化を図り、体力の一層の向上を目標とする「体力アップおおいた推進事業」に組み替えて要求	18,296
15 体育保健課	地域生涯スポーツ振興事業	・平成18年度から27年度までの事業として実施 ・事業効果等を検証し、県民のスポーツ実施率向上を目標とする「地域スポーツ活性化推進事業」に組み替えて要求	5,501
16 体育保健課	国民体育大会九州ブロック大会開催事業	・平成26～27年度の2か年事業として実施 ・事業目的が達成されたため終了	49,959